

令和4年度 児童養護施設等からの入学生に対する奨学制度のご案内

学校法人菅原学園 至誠館大学

至誠館大学では、児童養護施設等（児童養護施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム、里親家庭、母子生活支援施設）から本学への進学を希望する者を対象とする奨学生を募集いたします。

本奨学制度は平成19年度の入学生募集から制度化されたものですが、これまで総計183名が入学してまいりました。すでに11学年が学び舎を巣立ちし、社会の中堅として各界で働いております。

今年度も別紙の募集要項にて奨学生を募集いたします。

1. 奨学生申請資格

- イ、令和4年3月児童養護施設等を退所する者、または措置解除となる者。または退所後、おおむね4年を経過していない者。
- ロ、原則として「高等教育の修学支援新制度」の日本学生支援機構給付型奨学金の予約採用を得ている者（又は申請をしている者も含む）。
- ハ、前記日本学生支援機構給付型奨学金の給付を諸般の事情で受けられない者で前記イに該当する者。

2. 奨学制度の概要

高等教育の修学支援新制度適用の場合とその制度の適用を受けられない場合で違いがあります。詳細は募集要項を参照ください。

3. 手続きの概要

『奨学生募集要項 申請書』に必要事項を記入して所定の期日までに申し込みを行ってください。（申請書を希望の場合はお問い合わせください。）

<奨学生面接の日程>

	申し込み受付・書類審査	面接日	結果発表日
第Ⅰ期	令和3年6月28日（月） ～7月2日（金）	7月10日（土）	7月16日（金）
第Ⅱ期	令和3年7月26日（月） ～7月30日（金）	8月7日（土）	8月12日（木）
第Ⅲ期	令和3年11月8日（月） ～11月12日（金）	11月21日（日）	11月26日（金）

面接は、萩または東京にて行います。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、オンラインでの面接となる場合があります。

※募集人数に達しない場合、追加して面接を行う場合があります。

※申し込み受付は当日消印有効です。

※面接日程は現時点での予定です。変更がある場合がございます。

※面接日はいずれも大学のオープンキャンパスと同じ日程です。

オープンキャンパスに参加しながら面接が受けられます。

○申請書申し込み・お問合せ先

【関東ブロック、中部ブロック、近畿ブロック、東北ブロック、北海道ブロック】

担当：東京キャンパス 東條 (TEL03-6907-0858 Email: a.toujou@shiseikan.ac.jp)

又は小山 (携帯 090-3232-0600 Email: t_koyama1213@yahoo.co.jp)

【中国ブロック、四国ブロック、九州ブロック（沖縄含む）】

担当：萩本校キャンパス 山根久美子・西村 (TEL0838-24-4000 Email: gakusei@shiseikan.ac.jp)

○大学を見学したい時には・・・

面接や入試の前に大学を見学希望の方は、事前に連絡をお願いします。4年間学生生活を送る大学や学生寮、大学がある萩の街も事前に見ておくといいでしょう。

オープンキャンパスの機会などを利用して萩本校に来てください。全国の施設から入学している皆さんの先輩や、希望する専攻の先生と直接会って、話を聞いたり、質問したりして理解を深めてください。

○専攻について

子ども生活学専攻

取得可能な資格：幼稚園教諭一種免許、保育士

スポーツ健康福祉専攻

取得可能な資格：中学・高校教諭一種免許（保健体育）、スポーツリーダー、トレーニング指導者受験資格、ゴルフティーチングプロ受験資格

ビジネス文化専攻

取得可能な資格：TOEICのスコアアップ、英語・中国語・韓国語検定、コンピューターサービス技能評価試験、ITパスポート、簿記検定

*どの専攻に所属していても、必要な単位を修得すれば、「社会福祉士受験資格」が得られます。また、必要な単位を修得し社会福祉士資格を取得することで一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟認定スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程修了証が得られます。

*実務経験により「介護福祉士受験資格」を得られます。

*取得希望資格によっては、4年間で卒業できない場合があります。

○学生寮について

大学構内に学生寮（平成19年完成・全室個室・原則1、2年）を完備しています。寮費は月25,000円です。部屋にはエアコン、IHのコンロ、風呂、ベッド、机などが備わっています。洗濯機はコイン式を利用してください。電気代は使っただけ支払う必要がありますが、水道料金は無料です。インターネットも無料です。

萩市内にアパートを借りている先輩もいますので、一人暮らしを考えている方は話を聞いてみるのもいいでしょう。学生食堂では、土日、祝日以外は希望者には朝、昼、夕の3食（1か月20,000円）が提供されます。

○日本学生支援機構などの奨学金について

授業料などの免除を受けてもそれだけでは学生生活は送れません。個人によって差がありますが、1か月約7万円は生活費等が必要です。

日本学生支援機構では、「高等教育の修学支援新制度」（給付型奨学金、授業料減免）が始まりました。高校在学中に手続きをしなければなりません。本学の「児童養護施設等出身者の奨学制度」を利用する場合は担任の先生や進路指導担当の先生に申し出て必ず手続きをしてください。また、貸付型奨学金も第一種（無利子）と第二種（有利子）の二種類あります。高校での締め切りは6月頃です。

支援機構以外にも、入学時の一時金など、返済義務がない奨学金の制度があります。自分で調べたり、施設の先生に教えてもらって、出来るだけ多く受けるようにしてください。

○アルバイトについて

授業料免除、奨学金の受給にプラスして若干のアルバイト収入が必要となるでしょう。萩市の時給が大都市部の時給と比べれば低いことは承知しておいてください（最低賃金約829円）。